

清水けんいち

市政リポ

政策討議資料

2014年 1 月

【ご挨拶】

健やかに、新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

皆様の、日頃からの、ご支援ご協力に心より感謝申し上げます。 市議会議員として、日々、市民皆様のため、市政発展のため活動 しております。日頃の議員活動や市政状況を市民皆様にご報告し て、開かれた政治を実現して参ります。

本年も、ご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

平成26年が、皆様に取りまして、健康で幸多き年になりますよう お祈り申し上げます。

【議会報告】

平成25年度 第4回定例会12月議会が終了しました。 深谷市議会 主な議案

- ・行政組織条例の一部を改正する条例【可決】
- ・ふかや緑の王国条例【可決】
- ・保育園条例の一部を改正する条例【可決】
- ・ふれあい市民農園条例を廃止する条例【可決】
- ・平成25年度一般会計補正予算【第4号】【可決】

(他、市長提出議案15件・請願1件)

清水の

補正予算【第4号】について

景気好転に、まだまだ先が見えず、4月か らの消費税増税が悪影響をもたらすのでは と心配な中、経済対策中心の補正予算を期 待していたのですが、その点では少しガッ

カリさせられた予算補正でした。気になったのは、下水道事業会 計で、大規模太陽光発電 (メガソーラー) 事業が確定したという ことです。約4億4千500万円を投資して20年間で約1億円の利 益を生み出すものです。生み出された利益は深谷市の下水道事業 に運用されます。(右図参照)

平成25年度 深谷市一般会計補正予算(第4号一部を抜粋) (単位: 千円)

					- · · · · · · · · · (中位 · 1 1)
所 属	名 称	補正前 予算額	補正額	補正後 予算額	事業及び経費の概要
障害福祉課	障害者就労支援 事業	4,000	654	4,654	・障害者優先調達推進法の周知 ポスター・チラシ作成経費
こども青少年課	児童手当支給事 業	2,523,919	40,862	2,564,781	・実績報告に伴う国庫負担金の 返還金
保育課	一時預かり事業	30,388	260	30,648	・実績報告に伴う国庫補助金の 返還金 ・制度改正による財源更正(国 庫補助金→県補助金)
保育課	延長保育事業	162,466	2,224	164,690	・実績報告に伴う国庫・県補助 金の返還金
市民課	消費者行政事業	3,463	767	4,230	・消費者問題に係る中学生向け 啓発パンフレット作成経費
商工振興課	中心市街地商業 活性化推進事業	32,655	2,193	34,848	・深谷ベースを活用した商店街 にぎわい事業業務委託
教育総務課	各種大会等開催 費派遣費補助金 支給事業	1,500	450	1,950	・派遣費について、支払い増が 見込まれるため

メガソーラー(大規模太陽光発電設備の概要)



(一般家庭約300世帯分の電力使用量に

·年間売電金額 約6,600万円(消費税抜)

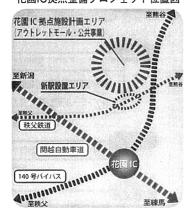
· 発電開始予定 予定利益総額

平成26年10月1日 5 億4.000万円(消費税抜)

(詳細は別紙)

特集 アウトレットモールはできるのか

花園IC拠点整備プロジェクト位置図



市では平成25年7月に「花園イン ターチェンジ拠点整備プロジェク ト」(アウトレットモールを核とし た施設整備)に着手しました。

総事業面積・約28ヘクタール(民間 18、公共8、道路など2)

【目的】厳しい経済・財政状況を踏 まえ、継続的に自主財源を確保し、 自立性を維持するため、観光と農業 を主軸として経済の活性化を図り、 さらに、本市をはじめ県北西部地域 全域が発展していくために本事業 を実施する。というものです。

【効果】主な直接効果として、税収増、雇用の創出が考えられ、 さらに、アウトレットモールの来場者を市内に誘導する事で多く の経済波及効果が生れるとの説明です。

【経済波及効果の試算】土地の造成や建物の建設、周辺道路の整 備、新駅設置等の建設投資による効果が約78億円、来場者の消費 による効果が約168億円(年)、また、固定資産税や所得税などの 税収効果は約1億1千700万円とのことです。(埼玉りそな産業経 済振興財団調査による)

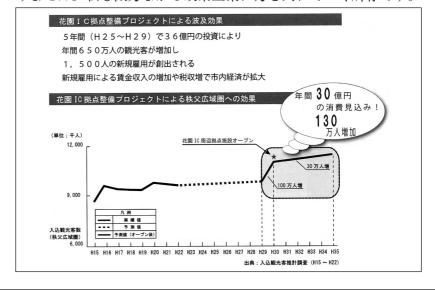
【課題】現在、市は国や県と農地除外や農地転用許可について調 整を行っているところです。また、秩父鉄道の小前田駅と永田駅 の間に新駅を作る協議も行っていて、この問題が解決しない限り 前には進みません。現段階での可能性は5分5分との説明を受け ております。

清水の

市の将来を左右する"大プロジェクト" 佐野・軽井沢・入間・御殿場・木更津など のアウトレットモールの視察及び調査を 実施しましたが、来場者を市内に誘導する には市内業者を始め多くの皆様の協力と

確かな政策が必要であると感じました。

万が一、このプロジェクトが頓挫し、近隣の市町にアウトレット モールができた場合、せっかく活況を浴びている花園インター周 辺の経済環境に大きなダメージを与えることは間違いありませ ん。完成までには、まだまだ、交通渋滞への対応や地権者との調 整など、解決しなくてはならない問題が山積しておりますが、市 の将来のため、子どもたちの未来のためにも成功させなくてはな りません。私も微力ながら政策立案に力を入れていく所存です。



12月9日 清水健一の 一般質問と答弁(要約)



「天の命ずる・これを性と言い、 性に従う・これを道と言う、道 を修る・これを教えと言うなり」

その道を修めていく事は容易ではなく、独 力では一生求めても、なかなか到達できな いかもしれません。故に迷うことなく、そ の目的地に到達するための手引きとして、 教えがあると云われております。

先に山を登った人が、後から来る人々のた めに、通った場所の木の枝を折って目印に することを「枝折(しおり)」と言うそうで す。人間完成の域に達した先人達が残して

くれた道標を学びながら、精進して参ります。

議席番号15番 清水健一、質問通告に基づき市政一般に対する質問に 入ります。(質問内容の順序は異なります)

「子どもたちの未来のために」

質問 1 児童生徒の体力向上について、市の対応は?

深谷市では小中学校において、「教育に関する3つの達成目標」を 掲げ教育に取組んでいて、「読む」・「書く」・「計算」に関しては、こ こ数年素晴しい成果が出ております。また、「規律ある態度」でも 良い結果が出ており、落ち着いて授業を受けている様子が伺えます。 ただ、「新体力テスト」の結果が気になりました。体力は人間のあ らゆる活動の源であり、健康な生活を営む上でも、また、物事に取 組む意欲や気力といった精神面の充実にも深く関わっており、人間 の健全な発達・成長を支え、より豊かで充実した生活を送る上でも 大変重要なものです。

そこで質問します。平成24年度の新体力テストの結果と、今後の方 針についてお示し下さい。

答弁 県平均を上回っている項目数の割合は、小学校80.2%中学校 45.8%、小中合わせて68.8%となっております。課題は50m走であり、 深谷市小中学校体力向上推進委員会を中心に「走力向上プログラム」 を作成すると共に、市独自に「50mにチャレンジ」を実施しており ます

再宣書 県平均を目標にされているとのことですが、県平均が全国 で、どの位置に付けているか調べたところ、小学5年生の比較です が握力が男子は47都道府県中47位、女子38位、ボール投げ男子は47 位、女子は46位となっています。全国平均が最下位の県の数値を目 標にしていては、いかがなものかと感じます。また、文科省の分析 では、新体力テストの数値が思わしくない子どもたちの共通点は「運 動が苦手で、自信がない」というものだそうです。子どもたちに目 標を持たせて、達成したら褒めて自信を持たせ、スポーツが楽しい と思ってもらう施策が必要と思いますが、いかがでしょうか。

再答弁 今後は、全国平均も意識しながら先例市を参考にしながら 調査研究して参ります。

質問2 部活動の充実について

中学校の部活動は、新学習指導要領の改訂により、学校教育と関連 付けて行うようにと位置付けられましたが、教員の高齢化や少子化 の影響で、学校によっては入りたい部活が設置されていないなどの 相談や、「県体会出場などの交通経費の負担が大変だ」との話も聞 こえてきます。この状況を市は、どのようにお考えですか。

現在、部活動においては、県の補助金を活用して、外部指導者を40 答弁 名お願いし顧問の先生を補助していただいております。また、 各種大会への派遣費補助については、見直しを行い、来年度予算に 反映させたいと考えております。

再宣告 外部指導者の報酬は1回(1日)につき1000円となってい て、人数にも限りがあります。愛知県犬山市では市費を投入し外部 指導者を採用しており、外部指導者養成講座なども行い、成果が出 ております。また、各種大会派遣費についてですが、会津若松市では、 全額補助を本年度から始めました。子どもたちの未来のためにも、 是非、先例市を参考にして改革改善を行っていただきたいと、提言 させていただきます。

質問のねらい

教育は100年の計と云われるように、すぐに結果が出ることを求め てはならないものです。最近の深谷市教育は、先生方や関係者の皆 様の御尽力により、学力が向上しております。しかし、子どもたち の体力については少し心配な面が見られますので質問させていただ きました。2020年の東京オリンピックに深谷市の子どもたちの中か ら、選手が出場することを期待しております。(笑顔)

「女性の活躍推進と就労支援」

質問3 "学童保育の現状と今後の施策について"

国では、来年度予算の概算要求に「全員参加の社会の実現」のため 1470億円を計上し、少子化対策と女性の活躍推進のため、様々な事 業を計画しております。また、埼玉県においても、上田知事が「ウー マノミクスプロジェクト」と題して、女性の子育て期の就労率向上 に力を入れております。子育て期に女性が働くには、家族の協力は もとより、学童保育室などの利用が欠かせません。そこで質問しま す。学童保育の待機児童や環境について聞かせて下さい。

答弁 市内学童保育の状況は、通うのが困難などとの私的な理由で の待機児童は3名おります。また、現在、深谷市では満10歳未満の 児童が学童施設利用の対象者となっております。

再宣問 児童福祉法での学童保育の利用者規定では、概ね10歳と定 義付けられており、10歳以上も対象であるとの見解も出されていま す。そもそも、女性の活躍を推進していくのであれば、小学6年生 までとすべきではないでしょうか。

再答弁 今後の学童保育整備方針では、市内19の小学校敷地内に全 て学童保育施設を整備して参ります。また、平成27年度から、希望 する小学校就学児全てを受け入れる体制整備も行っていく予定で す

質問4 "就労支援(深谷若者サポートステーション)について"

「ひきこもり」や「ニート」と呼ばれている方々や高校中退者の人 たちを中心とした15歳から39歳までの若者が仕事に就けるように支 援する制度が「若者サポートステーション事業 (以下、サポステ)」 であり、国の全額補助で、平成25年4月に深谷市に開設された訳で すが、現在の活動状況と、実績について伺います。

答弁 平成25年11月現在の来場者数1,432人、相談者数614人、新規 登録者数153人、就労決定者数は49人となっています。

再宣書 8ヶ月という短い期間で49名の方々が就労できたというこ とは、素晴しい事と思います。市とサポステが協力して成し遂げた 実績ですあると評価いたします。しかし、国からの指示では来場者 2,200名、相談者数1,200名、新規登録者数200名、就労決定者80名と いう目標が与えられていると思いますが、どのように協力していく のか伺います。

再答弁 まだまだ、PR不足ですので、更なるPRを行っていくの と同時に民生委員の皆さんや各種団体の皆さんにも協力を仰いで行 きたいと考えております。

質問を終えて

安倍政権となり、景気が回復傾向に向かっているとの報道がされて いますが、4月の消費税増税により、逆に厳しくなるのではと心配 しております。国でも、その対策として様々な政策を考え新年度予 算編成を行っておりますが、市議会議員として、それらの情報をい ち早く入手し、深谷市の政策に盛り込めるようにと考え質問させて いただきました。いつの時代でも、次代を担う子供たちの将来を考 えた政策が重要です。また、少子高齢化を向かえた日本にとって労 働力不足は深刻です。「全員参加の社会創り」は急務となっており ます。誰もが安心して安定した生活が送れるようにと願いを込めて 質問させていただきました。

〒369-1246 深谷市小前田2406-8 TEL 048-584-0717

FAX 048-584-0396

ホームページ:http://www.shimizu-kenichi.jp (ブログ公開中)

E-mail: info@shimizu-kenichi.jp



プロフィール

昭和36年1月27日生まれ(52才)

家族構成 父、妻、子供3人(6人家族)+愛犬ショコラ(男の子)

- 埼玉県立熊谷工業高校 卒業
- \bigcirc 社団法人深谷青年会議所 第35代理事長
- 深谷市PTA連合会 会長
- \bigcirc 深谷市立花園小学校 PTA会長 深谷市立花園中学校 PTA会長
- \bigcirc \bigcirc 埼玉県立深谷高校 PTA会長
- 0 ふかや市商工会 理事
 - 深谷市議会 副議長

このリポートは旧花園地域には折 込により全戸配布しており、他の地域の皆様には年2回郵送させてい ただいております。郵送希望の方 を紹介していただければ郵送させ ていただきますのでFAXやメール で是非、御紹介して下さい。